

ま り め ま

YAMAGUCHI Nursing Association

山口県看護協会報

October

【秋号】

2016

Vol. 135

周南支部



リフレクソロジーで癒しの研修



高田先生の熱意を感じるパワーハラスメント研修



笑顔の研修受付



「まちの保健室」活動

CONTENTS

- 2 役員紹介・新役員あいさつ
- 3~5 支部メール(柳井・萩・下関)
- 6~7 支部長紹介
- 8~9 ナースセンターだよりNo.119
- 10 看護フェア
- 11 1日ナース体験
- 12 働き続けられる職場づくり推進研修会
- 13 医療安全情報No.32

- 14 ひたむきな保健師Vol.25
- 15 日本看護学会
- 15 災害等時協定締結
- 15 information
- 16 ちょこっと自慢
- 16 表紙に寄せて
- 16 熊本地震災害義援金
- 16 お知らせ・編集後記

平成28年度
山口県看護協会会員数
2016年9月10日現在

○保健師	470名
○助産師	326名
○看護師	8,474名
○准看護師	709名
合計	9,979名
(加入率: 41.8%)	

平成28年度 役員紹介

平成28年度の役員を
紹介します。

本協会の事業推進のため、
会員の皆様のご協力をお願いします。



職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
会長	吉村喜代子	保健師職能理事	和田美枝子	地区理事	伊藤 悦子	地区理事	坂本由紀子
第一副会長	西村 容子	助産師職能理事	藤谷 圭子	地区理事	長松 美幸	監事	福田久美子
第二副会長	宮崎 博子	看護師職能理事	折込 沙世	地区理事	長岡美智子	監事	上河内一枝
第三副会長	岸川 佳江	全区理事	河村 直江	地区理事	建石 弘子	監事	嶋谷 克美
専務理事	西生 敏代	地区理事	佐上 和子	地区理事	上田 幸子		
常務理事(庶務)	金子 恵子	地区理事	的場きよみ	地区理事	岡 かおり		
常務理事(会計)	尾川 嘉英	地区理事	松本 茂子	地区理事	永見 弘子		

新役員あいさつ

微力ながら協会のために貢献します。会員の皆さまよろしくをお願いします。



第三副会長 岸川 佳江

この度、第三副会長をお引き受けすることになりました。私は、常日頃は周産期母子医療センターで助産師として命の誕生に携わりながら管理業務を行なっています。助産師職能として、今までも県協会の活動に関わらせていただいていたのですが、今回の大役に責任の重さを感じています。山口県看護協会活動に貢献できるよう微力ながら頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。

専務理事
西生 敏代



この度、専務理事を務めさせていただくことになり、改めて、人々の生活と医療を支える専門職として、地域における看護職に対する大きな期待に対し、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

私は、県、また、縁あって市行政にも携わってきました。その経験を活かし、すべての世代を支える地域包括ケアシステムの構築など、地域を支えるよりよい看護職の役割の実現に向けて、協会の皆様はもとより、関係機関、関係団体とも連携し精一杯取り組んでまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

常務理事
尾川 嘉英



この度、常務理事（会計）を担当することになり、責任の重さに大きなプレッシャーを感じています。

わからないことばかりですが、会員ならびに役員の皆様のご指導を仰ぎながら会務運営が円滑に進められるよう、精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

助産師職能理事
藤谷 圭子



この度、助産師職能理事をお引き受けすることになりました。助産師職能の重点事業である全世代型地域包括ケア、少子超高齢社会に対応する人材育成の推進に向け、委員・会員の皆様と連携をとりつつ活動してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

看護師職能理事
折込 沙世



この度、看護師職能理事をお引受けすることになりました。医療

提供体制の変革期において、「生活と医療をつなぎ・支える」ためには、看護職が役割を発揮し、地域包括ケアの仕組みづくりに貢献していくことが重要となります。重点事業である「労働環境の改善・整備」「看護の質向上と人材育成」に貢献できるよう、微力ながら取り組んで参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

監事
上河内一枝



この度、監事を引き受けさせて頂く事になり、責任の重さを痛感しています。看護職として働ける事に感謝し、看護協会員としての誇りを持ち、会員の皆様と共に看護協会活動に少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

監事
嶋谷 克美



この度、監事をお引き受けすることになりました。長年税務に携わってきましたが、看護関連業務は初めての経験です。協会の事業目的に沿った適正な運営、発展に向け尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

1年間の支部活動報告

柳井支部

柳井支部は会員数586名を有する海と山に囲まれた長閑な地域で活動しています。支部活動の概要は、1.看護職能の質の向上を図る 2.「まちの保健室」活動を通して地域住民の健康福祉への寄与する 3.支部活動（職能交流会）を開催し、親睦、情報交換の場とし連携を図る、という3本柱で1年間活動してきましたのでご紹介します。

1、看護職能の質の向上を図る

平成27年7月4日の支部集会で認知症看護認定看護師・原陽子先生より「認知症高齢者の看護」のご講演を頂きました。この地域は、県内でも高齢者率が非常に高く、どの施設でも年々増加する認知症患者の支援の難しさに直面しています。講演で認知症患者に対する理解を深めることができ、患者・家族に対するケアや倫理的配慮まで幅広く学ぶことが出来ました。10月10日には岩国・柳井ブロック研修で感染管理認定看護師・田中宏壮先生より「感染対策の基礎知識と薬剤耐性菌」について、感染対策の基礎と現場ですぐ実践できる感染予防対策を学び、日々の実践に繋げることができました。

2、「まちの保健室」活動を通して地域住民の健康福祉に寄与する

地域の商業施設の一部をお借りして10回開催し、地域の方々と世間話を交えながらの健康相談を行ってきました。何度も足を運んで下さる方もおられ、一歩ずつですが活動が根付いていることをひしひしと感じています。

3、職能交流や情報交換の場と連携を図る

職能交流会を2回開催しました。今年度は看護職自身の健康保持に目を向け、ヨガのインストラクターを招き、誰でも出来るリフレッシュ体操を行い、体も心も癒される交流会となりました。



そして、今年度の最も大きな

イベントとなった岩国・柳井支部合同開催の看護フェアを8月18日に開催しました。中・高校生やその保護者など132名の参加のもと、楽しく体験し看護職能に興味をもって頂けるように、運営スタッフ一丸となって、「看護のおもてなし」を行い、有意義で楽しい時間を参加者と共有できました。

これからも、本年度も会員がより学べる研修や交流や情報交換できるイベントを開催し、個々が持てる看護力を地域や施設で活かして頂けるように活動していきたいと思ひます。



萩支部の紹介



萩支部



松下村塾

萩支部は北浦地区で風光明媚な日本海に面した支部です。会員はH28年3月31日現在、保健師43名、助産師9名、看護師262名、准看護師114名の計428名です。

協会加入率は46.1%であり、11支部の中でも4番目です。3職能がとても仲が良く団結力があります。

平成28年7月2日に支部集会が終了し、28年度の活動を開始しました。集会後には、山口県出身の「シンガーソングライター水本 諭さん」をお呼びしてコンサートを開催しました。素敵な歌声に目も心も共にリフレッシュできました。



癒やされています!

2年目の自然災害発生時や、協力して何かをやろうとしたときの支部の団結力はとても強く、看護職のパワーを感じます。その力は、幼少の頃からの松陰先生の「至誠」の教えであり、その教えを脈々と引き継ぎ、その地に従事する看護職員は「まごころ」・「志」を持って日々の看護をしています。萩支部の主な活動は、看護週間行事、各職能主催の研修会、看護研究発表会、まちの保健室活動、市民へ啓蒙活動を行っています。新人研修や褥瘡対策研修会等は支部全体に声をかけ地域の看護職のレベルアップに頑張っています。感染対策においては、病院間で助け合い組織の垣根を超えて問題解決をしています。また中学・高校での職業講話や1日ナース体験、職場体験など、未来の看護職の育成に積極的に関わっています。阿武・萩医療圏の医師・看護師職の不足は、山口県でもワースト1であり、少ない人員で奮闘しています。今後もこの歴史ある明治維新胎動の「萩」の地に多くの看護職が定着してくれるといいなと思います。



「萩」は新鮮な魚介類やきれいな自然に恵まれた街です。大河ドラマゆかりの地や世界遺産に選ばれた遺跡が5つあります。19世紀末、日本の近代化、その原動力となった産業技術の導入過程を物語る遺産です。

①萩反射炉②恵美須ヶ鼻造船所跡③大板山たたら製鉄遺跡④萩城下町⑤松下村塾です。

是非、一度「おいでませ!!萩へ」そして、一緒に看護を語り合しましょう!!

下関支部の活動紹介

下関支部

今回は下関支部の春と秋の二つの活動をご紹介します。

「看護の日・国際助産師の日」イベント

下関支部職能委員会・まちの保健室委員会を中心として「看護の日・国際助産師の日」イベントを5月14日（土）にシーモール下関2階、サンパティオ広場にて開催しました。通常の「まちの保健室」で行っている血圧

測定に、体脂肪測定、骨密度測定、健康相談、進路相

談に加え、子供の手形・足形とり、身長・体重測定、風船配り、育児相談なども行いました。ボランティアは30名で多数の訪問参加をいただきました。来年もより多くの方々に来ていただけるイベントとなるように取り組んでいきたいと思います。



下関海峡マラソン

ここ数年のマラソンブームの影響を受け、全国各地で様々な大会が開かれています。下関海峡マラソンもその一つで、今年で9回目を迎え下関の秋の一大イベントとして定着して来ました。「海峡マラソン」という名の通り、関門海峡から響灘へと二つの海を臨みながら走るこの大会は、今では出場のエントリーをするのも難しいほどに人気の大会となっています。県内の会員の方々の中にもすでに参加された経験をお持ちの方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

下関支部からも毎年20名以上の会員が救護班として参加し、医師と共に各救護所でランナーの皆さんを陰でサポートしています。今年の大会は11月6日（日）です。赤のキャップとブルーのスタッフジャンパーに身を包み、今年も22名の会員が活躍することと思います。もしも見かけられたら声をかけてくださいね。



平成28年度支部長紹介

支部長は理事会において選任された支部が属する地区の理事がなります。
支部長の役割は重責ですが、県と支部、会員をつなぐ橋渡し役として1年間、
よろしくお願いします。



長門支部



長門支部長 上田 幸子

長門支部では、今年度、「高齢者および認知症者支援のための看護職連携構築モデル事業」を行なう事になりました。県看護協会と情報を確認しながら、地域の看護職だけではなく他の専門職の方と連携して事業を行なっていきたいと思います。また、将来の看護職確保のための「看護カフェ」を開催します。支部活動で地域の課題が少しでも解決できるように会員と取り組んでいきます。

豊浦支部



豊浦支部長 永見 弘子

支部長として2年目を迎えました。
町の保健室活動で地域住民の健康づくりのお手伝いや看護の質の向上のための研修・交流会など社会のニーズに応えられる支部活動を行っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

下関支部



下関支部長 坂本 由紀子

今年度より支部長をお受けすることになりました。
様々な活動を通して地域のニーズに応えていけるよう、会員や役員の方々と連携して支部活動に取り組んでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

小野田支部



小野田支部長 建石 弘子

今年度から小野田支部長の任をお受けすることになりました。
今年は宇部支部と合同で「看護フェア」を開催します。中学生・高校生に看護の魅力を伝えたいと思います。よろしくお願いします。

宇部支部



宇部支部長 長岡 美智子

今年度から、支部長の任をお受けすることになりました。今年度は宇部・山陽小野田支部合同で行う看護フェアを初め、まちの保健室、研修会を通じて活気ある宇部支部活動を地域の皆さまへお届けできるよう取り組んでいきたいです。



萩支部



萩支部長 岡 かおり

今年度から、支部長の任をお受けすることになりました。

まちの保健室、救護支援活動などを通じて地域の皆様の健康づくりに貢献するとともに、人材確保のため学生さんへの啓蒙活動に力を入れていきたいと思っています。

山口支部



山口支部長 長松 美幸

今年度より、支部長の任をお受けすることになりました。山口県看護協会との連携を図り、役員・委員・会員の皆様のご協力のもと、地域に密着した支部活動を行っていききたいと思います。よろしくお願いいたします。

防府支部



防府支部長 伊藤 悦子

昨年度から支部長をお受けし、無我夢中ながらも「お笑いの里防府から世界平和を！」をスローガンに、役員さん、会員の皆様と共に連携強化、看護の質向上に明るく元気に取り組んで参りますのでよろしくお願いいたします。

周南支部



周南支部長 松本 茂子

山口県看護協会と支部の連携を図り、「看護フェア」や継続教育、「まちの保健室」活動等魅力ある支部活動に取り組んでまいります。また、全国ハンドボール競技大会の救護活動も安全に運営出来るよう協力していきます。

岩国支部



岩国支部長 佐上 和子

支部長として2年目を迎えました。

「まちの保健室」で健康づくりを発信するとともに、研修会や交流会を通じて看護の質の向上や連携強化を図り、活気ある支部活動に取り組んでいきたいと思っています。

柳井支部



柳井支部長 的場 きよみ

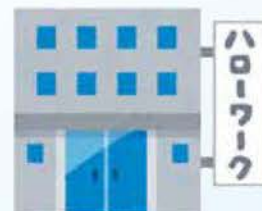
支部長として2年目を迎えました。地域のニーズに応えるため、支部役員と共に、会員と交流を図り、明るく活気ある支部活動になるよう積極的に取り組んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

看護職のためのハローワーク出張就業相談

県内6ヵ所のハローワークで出張就業相談を月1回実施しています。

看護の職に就きたい方、ブランクが長くて戸惑っている方、再就業コーディネーター（相談員）があなたのお悩みに的確にアドバイスいたします。

担当者からのメッセージを紹介しますので、ぜひ、ご利用ください。



下関市 ハローワーク下関 田中 幸江

ブランクがあっても大丈夫!資格を有効活用しませんか!?
あなたのライフスタイルに合ったお仕事探し、手伝います。
気軽に相談にお越しください。



相談日時	10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15
10:00~16:00	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)

宇部市 ハローワーク宇部 森田千恵子

いろいろな状況で離職された皆様、あなたの離職中の育児
や介護、他様々な生活体験は、人をケアする者として一番大切
な“豊かで深い人間性”につながるものと思っています。
看護技術等は種々な研修を準備しています。
是非一度ご相談にお越しください。



相談日時	10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15
10:00~16:00	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)

山口市 ハローワーク山口 石井 周子

毎月第1木曜日にハローワーク山口に出張しています。
誰かに話すことで自分の気持ちが整理出来、前向きな自分
にきっと出会えるはずです。就業でお悩みの方はお気軽
にハローワークにお立ち寄りください。



相談日時	10/6	11/17	12/1	1/5	2/2	3/2
10:00~16:00	(木)	(木)	(木)	(木)	(木)	(木)



萩市 ハローワーク萩 山本眞理子

体力や家庭の事情に合った働き方に変えたい、今までの経験をいかせる場所で働きたい、ブランクがあるので再就業に不安等、様々な思いで相談にいらっしゃいます。看護職の資格を輝かせるお手伝いができるように一緒に考えていきましょう。



相談日時	10/12	11/9	12/14	1/11	2/8	3/8
10:00~16:00	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)

岩国市 ハローワーク岩国 谷藤 映江

8月から再職業コーディネーターの役を担うことになりました。岩国地区の皆様、よろしくお願いいたします。看護職の方に、過去の経験を活かし、もう一度看護の楽しさややりがいを味わってほしい、好きな看護の世界に戻ってきてほしいと思っています。



相談日時	10/28	11/25	1/27	2/24	3/24
10:00~16:00	(金)	(金)	(金)	(金)	(金)

周南市 ハローワーク徳山 松浦 清子

再就業には少しばかり勇気が必要となります。そのサポートをしていきたいと思っています。いろいろな働き方が準備されています。ご相談にお出かけください。



相談日時	10/19	11/16	12/21	1/18	2/15	3/15
10:00~16:00	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)	(水)

お知らせ

**山口県ナースセンター・ハローワーク山口合同開催
看護職就職面談会**

日 時 平成28年11月30日(水)
14:00~16:00
(受付13:30~15:30)

参加施設 山口市内の求人施設

場 所 パルトピアやまぐち(防長青年館)
2階大ホール

申 込 当日参加可

※当日は注射演習のコーナーがあります



求人・求職のご相談は 山口県ナースセンター(無料職業紹介)をご利用ください。

TEL 0835-24-5791

FAX 0835-28-9688

e-mail yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター(無料職業紹介サイト) <https://www.nurse-center.net/nccs/>

とどけるん(看護師等の届出サイト) <https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

平成28年度 看護フェア

看護師等を確保するための事業として開催した「看護フェア」は、中学生・高校生をはじめ、保護者、小学生、教師、その他多くの方が参加され、看護の体験を通して看護の魅力を伝えることができました。

出展していただきました看護師等養成機関や会社の皆様、宇部・小野田支部及び周南支部の皆様、関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。

看護フェアin宇部・山陽小野田

小野田支部長 建石 弘子

8月4日（木）

宇部市文化会館

参加者 中学生14人

高校生17人

学生不明 1人

その他39人

合計 71人

宇部・小野田支部

協力員34人

8月4日（木）宇部市文化会館にて、宇部・小野田支部合同の「看護フェアin宇部・小野田」を開催しました。今回は、体験を重視し、AED実演体験、助産師体験、医療用物品体験、等を行いました。特に助産師の沐浴体験コーナーには長い列ができ、「助産師になりたい。」と夢を語る人も多く、将来ぜひ実現するよう頑張っていました。また、平成28年4月14日に起こった熊本地震にDMATとして派遣された看護師の災害支援活動についての話には、皆真剣に聞き入っていました。看護学校コーナーやおしゃべりコーナーも切れ間なく来場者が訪れて積極的に質問される姿も見受けられました。「楽しかった。ますます看護師になりたいくなった。」などのうれしい言葉が聞かれ、私達も頑張ろうと元気をもらいました。この体験で将来一人でも多くの人が看護職を目指してくれる

ことを期待しています。

今回看護フェアを開催するにあたり、ご協力いただいた宇部・小野田支部の皆様他関係者の方々に深く感謝いたします。



看護フェアin周南

周南支部長 松本 茂子

8月18日（木）

スターピアくだまつ

参加者 中学生13人

高校生 8人

その他37人

合計 58人

周南支部

協力員30人

平成28年8月18日（木）スターピアくだまつで周南支部初めての「看護フェアin周南」を開催しました。防府市出身のシンガーソングライター水本諭さんのオープニングライブでスタートし、AED実演体験、医療用物品体験、手洗い・手指衛生体験、高齢者体験、妊婦赤ちゃん抱っこ体験、ちよると白衣で写真撮影、病院紹介DVD、パネル展示や新人看護師や看護学生とのお話コーナーなど参加してくれた小学生・中学生・高校生は興味深く体験し、いずれのコーナーも盛況でした。白衣に着替えてちよると写真コーナーは、特に盛況で自分の未来像の目標にもらえる良い企画だったと感じました。また、将来看護師になりたいと参加してくれた小学生もあり未来の看護師育成の芽を提供でき、参加者全員が笑顔で看護

フェアを終りました。

今回の看護フェア開催にあたり、企画、準備、運営等に協力していただいた山口県看護協会担当者の方々や周南支部役員及び会員の皆様に厚くお礼申し上げます。



平成28年度 1日ナース体験

中学生・高校生が病院で看護の仕事を経験する「1日ナース体験」が、山口県内の53病院のご協力により終了しました。アンケートでは、多くの方が「看護師になりたい」と回答しておられました。看護師等の確保に有効な事業であり、今後も継続していくことが望まれます。

実施病院の皆様、関係機関の皆様、ご協力ありがとうございました。

開催時期：夏休み期間

参加者：中学生247人 高校生419人 合計666人



1日ナース体験実施病院

- | | | |
|-------------------|----------------------|--------------------|
| 1 いい記念病院 | 19 阿知須共立病院 | 37 小野田赤十字病院 |
| 2 岩国市医療センター医師会病院 | 20 阿知須同仁病院 | 38 山陽小野田市民病院 |
| 3 国立病院機構 岩国医療センター | 21 小郡第一総合病院 | 39 山口労災病院 |
| 4 周防大島町立大島病院 | 22 済生会山口総合病院 | 40 田代台病院 |
| 5 周防大島町立橋病院 | 23 済生会湯田温泉病院 | 41 美祢市立病院 |
| 6 周防大島町立東和病院 | 24 柴田病院 | 42 美祢市立美東病院 |
| 7 周東総合病院 | 25 山口赤十字病院 | 43 岡田病院 |
| 8 光市立光総合病院 | 26 山口リハビリテーション病院 | 44 全真会病院 |
| 9 光市立大和総合病院 | 27 尾中病院 | 45 都志見病院 |
| 10 周南記念病院 | 28 宇部記念病院 | 46 萩市民病院 |
| 11 鹿野博愛病院 | 29 宇部興産中央病院 | 47 山口県済生会豊浦病院 |
| 12 周南高原病院 | 30 宇部第一病院 | 48 下関市立豊田中央病院 |
| 13 徳山医師会病院 | 31 宇部リハビリテーション病院 | 49 国立病院機構 関門医療センター |
| 14 徳山中央病院 | 32 国立病院機構 山口宇部医療センター | 50 山口県済生会下関総合病院 |
| 15 徳山リハビリテーション病院 | 33 サンボプラ病院 | 51 下関医療センター |
| 16 防府リハビリテーション病院 | 34 セントヒル病院 | 52 昭和病院 |
| 17 三田尻病院 | 35 山口大学医学部附属病院 | 53 稗田病院 |
| 18 山口県立総合医療センター | 36 小野田心和園 | |



働き続けられる職場づくり推進事業



平成28年度は「魅力ある職場づくり～ライフイベントを乗り越え、どうキャリア形成につなげるか～」をテーマに研修会を4回開催します。

第1回目の研修会を7月27日（水）山口県看護研修会館にて開催しましたので、ご報告致します。

7月27日（水） 参加者 76 名

講演1 働き続けられる職場づくりに向けて ～子育て期を乗り越える・支える職場の仕組みと活用のポイント



公益社団法人日本看護協会 労働政策部看護労働課
看護労働・確保対策担当専門職 奥村元子氏



（感想）

「看護師の人材不足」に立ち向かうためには、多様な勤務形態を導入し、今働いている看護師を辞めさせないことが必要だと再認識しました。産休・育休から復帰後に、組織横断的に勤務する「フリーアドレス・ナース」等、働き方を根本から考えるためのヒントをいただきました。

事例発表 育児支援の取り組み

独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）
下関医療センター 看護部長 古本たつ子氏



（感想）

院内保育所の開設、育児休業中交流研修会を開催されるなど、育児と仕事の両立について組織として支えていくことで看護師の確保定着につながっているという発表でした。復帰後も、皆が短時間正職員制度利用者を有難い存在として考えられる職場の風土作りが出来れば、とても魅力的な職場になるのではないのでしょうか。



講演2 仕事と子育ての両立のポイント ～お母さんが両立すれば、子供は自立する～

母学アカデミー学長 河村京子氏

（感想）

「家に親がいることが子供の幸せではない。責任を持って働いている母親の子供は自立している」等の講演の内容で元気をもらった人も多かったのではないのでしょうか。「氷山の一角理論」については日頃の看護業務にも活かせると思います。育児も看護も軸がぶれてはいけませんね。

お知らせ

研修会の会場について

* 未定の場所が決定しました。

第2回	10月20日（木）	海峡メッセ下関
第3回	11月24日（木）	国際ホテル宇部

* 第4回の会場ココランド宇部を変更いたします

第4回	2月25日（土）	岩国国際観光ホテル
-----	----------	-----------

お間違えにならないようご注意ください。



輸液ポンプの事故を未然に防ぐポイント

1. ME機器を過信しない
使用者が薬液の残量確認、機器作動の確認をする
2. 危険薬の正しい知識をもつ
輸液ポンプを使用する薬剤は危険薬が多い
3. 輸液ポンプの種類を知り、操作技術・知識の習得をする
 - ・流量制御タイプ
 - ・滴数制御タイプ「滴下センサー」

麻薬
鎮静剤
循環器薬剤

スタートボタンを押す前に
予定量と流量表示を確認!!



チェック項目

1. 患者氏名
2. 薬剤名
3. 流量設定
4. クレンメ操作
5. 開始ボタン
6. 滴下状況の確認
7. ルートの確認

4. ルート類の正しいセット、クランプの正しい操作ができる

クレンメ閉め忘れ



ポンプのドアを開けるときの、必ずクレンメを閉じてから



5. 使用中の患者観察、輸液ポンプ管理が適切にできる

危険度の正しい知識

医療機器の
操作技術・知識習得

使用中の観察・管理

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介しています。

保健師活動の原点は家庭訪問と地区診断、 顔の見える関係を大切に

山口健康福祉センター 調整監 渡邊 洋子さん

profile

- ★血液型：B型
- ★家族構成：夫と愛犬2匹（ピピちゃん、クックちゃん）
- ★趣味：漢字のクロスワードパズルをすること。
懸賞にも応募しています!!



◆保健活動の中で大切にしていること

「地域住民の生の声を聞き、その声を事業に反映させる」

保健所保健師は、直接住民と関わる機会が多くありませんが、住民の生の声を収集することを意識しながら活動してきました。住民の声を聞くためには、その地域や住民に愛着を持つこと、そして、常に意識して、小さな声までも聴くことを大切にしてきました。特に訪問などで直接会うときには、顔の見える関係づくりを心がけてきました。そうして集めた声は、仲間やスタッフに還元しながら事業に反映させてきました。

「地区診断」

私が保健師になった当時は、結核や精神、ハイリスク妊婦、低出生体重児などを、統計的に見て問題と思ったことを分析し地区の問題を把握していました。また、「どういった人の声を聞くと事業に反映できるかな」と考えて訪問し、地域の人たちの声を集めながら自分なりに問題を整理していました。その問題をみんなで検討し、必要に応じて市町の保健師さんたちと地域の問題を共有していました。まずは、地区診断をして、それを活動に生かすことが大切です。

◆心に残っていること

「全国中学校駅伝大会での感染症発生」

全国中学校駅伝大会を山口県が引き受けた初年（平成18年）に、ノロウイルスによる感染症が集団発生したことです。参加チームの内、出場できないチームも数校ありました。生徒たちが1年間一生懸命に練習し、試合に出場できなかったという悔しさを二度と味わわせたくない、という思いがありました。翌年か

ら、関係者が一堂に会し、危機管理について共通認識をもち、緊急時の連絡体制を整えることで、10年間の山口県の大会引き受けを無事終了することが出来ました。

◆後輩へのメッセージ

「ひとつひとつの疑問を大切に」

保健師として疑問に思うことがたくさんあると思いますが、「あれっ」と思ったことには、意味があることが多いので、疑問をそのままにせず、とことん突き詰めて行ってほしいですね。そこからきっと課題がみえてくると思います。疑問をまずは声に出してみる！周りにも同じように感じている人がいるはずです。周りの人と話し合いを重ねる中で見えてくることもあると思いますよ。

「職場で共有するなかで」

訪問後、職場に帰って話をするので、先輩保健師が、自分だけでは気付かなかった視点に気付かせてくれると思います。事例検討も考え方や方向性の整理ができ、事例から学ぶヒントも多いですよ。

「訪問と地区診断から」

住民と近い距離で仕事をしてほしいと思います。そのためには、家庭訪問で住民の声を聞いて、その声を事業に結び付けてほしいです。そして、地区診断！地域に根差した活動の第一歩は地区診断による地域特性と健康課題の把握だと思っています。その健康課題を分析・把握して、地域の強みや特性に応じた活動を目指してほしいです！

職場の仲間からひとこと

渡邊調整監は、頭の回転が速く、フットワークも軽く、今年度で卒業とは思えないくらい、よー働いてです。特に危機管理能力は人一倍。熊本地震においては阿蘇市派遣第一班で活躍され、ますますパワー全開！これからも後輩たちに叱咤激励をお願いします！……とはいえ、ピピちゃん・クックちゃん・ご主人様のためにも、お体を大切に無理しないでくださいな。

インタビューを終えて (インタビュアーの感想)

さわやかな笑顔が素敵な渡邊さん。いきいきと保健師活動について語られる姿は、保健師として憧れます。渡邊さんのように私達も自信を持って保健師活動をしていきたいと思いました。

担当は、岡谷（山口支部）・倉田（県職能）でした。

第48回日本看護学会

ーヘルスプロモーションー

学会準備委員会 委員長 山口大学大学院 守田 孝恵

学術集会在平成29年9月21日、22日に山口市で開催されます。学会準備委員会では9名の委員が知恵を出し合い企画立案しています。

メインテーマは、「維新150年、山口からの発信！住民が『しあわせ』になる地域づくりの真髄」です。明治新政府が樹立され、日本が近代化を目指してから150年となります。明治維新へと転換できた理由は、幕末の志士たちの目的意識が強かったからだと言われています。このことは「目的がはっきりすれば意識が高まり、結果的に成果をあげることができる」ということです。日本の未来を先取りした山口から、住民が『しあわせ』になる地域づくり、看護職が『しあわせ』になる人づくり、日本が『しあわせ』になる未来づくりを目的に、看護が引き出す地域づくりの真髄を発信したいと考えています。

ヘルスプロモーションはあらゆる人々の健康づくりを推進する活動です。幅広い分野からの演題を募集いたします。日本看護協会のホームページ「演題登録規程」「実施要綱」をご欄下さい。演題応募期間は平成29年2月1日～20日の予定です。多くの看護職のチャレンジとご参加をお待ちしています。



知事と会長



知事と理事

トピックス！

県看護協会が山口県と災害等時における医療救護活動及び健康管理活動に関する協定を締結

平成28年9月13日（火）に山口県庁にて村岡県知事と吉村看護協会長が協定書に署名。

支部

Information



支部名	月日（曜日）	時間	場所	行事（7月～9月）※行事名、日時、場所等
岩 国	10月 8日（土） 12月10日（土）	10：00～14：30 10：00～14：30	ゆめタウン南岩国 ゆめタウン南岩国	まちの保健室（物忘れ相談タッチパネル等） まちの保健室（物忘れ相談タッチパネル等）
柳 井	10月15日（土） 11月19日（土） 12月17日（土）	10：00～12：00 10：00～12：00 10：00～12：00	ゆめタウン柳井 ゆめタウン柳井 ゆめタウン柳井	まちの保健室（健康相談・血管年齢チェック等） まちの保健室（健康相談・血管年齢チェック等） まちの保健室（健康相談・血管年齢チェック等）
周 南	10月 9日（日） 10月29日（土）	10：00～15：00 15：00～16：30	サンリブ下松 スターピア下松3階 会議室	まちの保健室 職能研修会 テーマ 「いつも疲れている人は腸が良くない」 講 師 下松美里ハートクリニック 病院長 和崎 雄一郎 先生
	11月 3日（木） 12月11日（日）	10：00～15：00 10：00～15：00	サンリブ下松 サンリブ下松	「いいお産の日」イベント まちの保健室
小野田	10月16日（日） 10月22日（土） 11月20日（日） 12月18日（日）	10：00～14：30 10：00～12：00 10：00～15：00 10：00～14：30	おのだサンパーク 山口労災病院 山陽小野田市民館 サイサイ美東	まちの保健室 支部交流会 SOSフェスタ まちの保健室
豊 浦	10月22日（土） 11月26日（土） 1月28日（土） 2月25日（土）	10：00～12：00 10：00～12：00 10：00～12：00 10：00～12：00	マーレとようら 道の駅堂街道西ノ市 マーレとようら 道の駅堂街道西ノ市	まちの保健室 まちの保健室 まちの保健室 まちの保健室
下 関	10月 1日（土） 11月 5日（土） 12月 3日（土）		ゆめシティ シーモール ゆめシティ	まちの保健室 まちの保健室 まちの保健室

私たちの職場 ちょこっと自慢です。

産前から産後のお母さん、赤ちゃん支援のためにがんばっています!!

(周東総合病院)

当院の産科では今年からマタニティヨガを始めました。柔軟性が上がり、骨盤が開きやすくなるのでお産が楽になる効果が期待できます。運動不足解消・ストレス解消にも効果が高いです。ゆっくりと呼吸を深めながら無理なく丁寧に体をほぐしていくので気軽にご参加頂いています。また、1歳までのお子さんとお母さんを対象に月1回、院内で育児サークルを開催しています。人とのつながりを持ちお母さん方の子育ての不安や孤独感を軽減する事を目的とし、育児・離乳食・授乳などについての相談や赤ちゃんの体重測定を助産師と栄養師が行っています。産前から産後を通して親同士が気軽に交流し楽しんで子育てができるような場の提供を心掛けています。♡



育児サークルの風景



マタニティヨガの先生と参加者



産婦人科と小児科の先生とスタッフです

表紙に寄せて

周南支部は、8月22日(株)モンシェール西村宏子先生をお迎えし、「リフレクソロジーとアロマでセルフヒーリング」研修を開催しました。自分の足の施術を行い、参加者97名は癒しの時間を体験しました。10月4日は「ハラスメントの理解と対応」～ハラスメントの被害者・加害者にならないため～をテーマとして、宇部フロンティア大学教授高田晃先生に熱のこもった講演をしていただきました。「まちの保健室」活動では、地域の皆様の健康維持増進活動を積極的に行っています。

報告 熊本地震災害支援義援金について

平成28年4月14日から熊本県や大分県で連続して強い地震が起きたことにより、熊本県において甚大な被害が発生しました。この災害に対して会員の皆さん及び県内医療機関の職員の皆さんより義援金が山口県看護協会へ届けられました。

義援金の総額は、5,906,032円でした。皆さんから届いた義援金は、熊本県看護協会へ送金いたしました。

皆さん、ご協力ありがとうございました。

お知らせ

- ★暑い夏が過ぎ、朝晩は涼しくなってきました。みなさん体調管理に気をつけて食欲の秋を楽しみましょう。
- ★夏休み期間中に、中学生・高校生を対象に「看護フェア」「1日看護体験」を開催しました。
看護職を目指す人が増えますように願っております。
- ★平成30年度より、看護職賠償責任保険制度の保険期間を4月に変更します!
補償期間が平成28年11月1日～平成30年4月1までです。締切日(平成28年10月17日(月))が迫っております。
医事紛争などからあなたの人生を守ります。掛金は17ヶ月で3,700円と加入しやすい保険です。是非ご加入ください。

編集後記

猛暑の疲れを吹き飛ばすぞ! 食欲全開!!

(渡辺、山本、金田)